

会議録

会議の名称	平成23年度 西東京市青少年問題協議会 第4回
開催日時	平成24年1月23日（月曜日）午後2時から午後3時25分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎5階 502会議室
出席者	委員：石田委員、織田委員、河西委員、勝見委員、金原委員、小峰委員、住田委員、西原委員、納田委員、細田委員、松村委員、真鍋委員、森本委員（五十音順） ※欠席：榎本委員、竹中委員 事務局：大久保子育て支援部長、森下子育て支援課長、倉本調整係長、阿久津主査、横山児童青少年課長、西川主事
議題	1 子供ヒヤリングの実施について 2 その他
会議資料の名称	会議次第
記録方法	発言者の発言内容ごとの要点記録
会議内容	
<p>委嘱式 副会長挨拶 欠席者報告</p> <p>事務局： なお、この会を進行するに当たって、今後副会長を座長と呼ばせていただきたい。</p> <p>座長： それでは議題に入る前に、前回の会議録の承認を行いたい。</p> <p>委員一同： 異議なし。</p> <p>座長： それでは承認させていただく。</p> <p>座長： 子供ヒヤリングの実施について専門部会から報告願いたい。</p>	

A委員：

12月8日に専門部会を開催した結果、専門部会員が市内2箇所の児童館で実施する。質問事項については、話し合いで出た何点かを中心にヒヤリングする。他に聴いてみたい事があれば伺いたい。

B委員：

ヒヤリングをする際、子供が答えやすい質問から入っていった方がいい。

座長：

質問者は、聴き役に回る事に徹する。

C委員：

「週に何回くらい来ますか」を聴いてもらいたい。

座長：

「どこから来ているのか」も聴いてみたい。

D委員：

年齢の幅は、広く聴いた方がいい。

座長：

ヒヤリングを実施した後が大事なので、聴いた事を専門部会で検討し、本会にどう生かすか考える。

E委員：

家庭環境を聴いてみてはどうか。

F委員：

「なんでも話せる友達、相談者はいますか」、「遊びはどんな事が好きですか」を聴くと、子供に何かあった場合に手助けになる。

G委員：

家庭環境と何か打ち込んでいることがあるかを聴いてみたい。

C委員：

スタッフにも聴けるといい。

B委員：

携帯電話のトラブルに関する質問をしてもらいたい。

H委員：

子供が家庭の悩みを相談する事が多くなってきている。

I委員：

子供の携帯電話で、保護者がどのように使っているかを知らない事が不安である。

J委員：

子供の表情を気にしながら、質問することが大事である。

K委員：

子供達がどのように繋がって児童館に来ているか知りたい。

A委員：

保護者が留守の場合、携帯電話を持っていると連絡を取るのに便利である。

L委員：

いろいろ聴いてみたいが、まずは子供を見てくる事が大事である。携帯電話の件であるが、現在地域でセーフティー教室を小中学校で実施しているので参加してみると現状が分かる。

J委員：

携帯電話自体が多機能になってきているので、現状を知る必要がある。

F委員：

震災の関係で携帯電話を持っている子供が増えている。

H委員：

携帯電話の費用でトラブルはあったか。

K委員：

高額な請求があったと聞いた事があり、今後の課題である。

○座長：

意見が出ましたので、次回の協議会でヒヤリングの報告をする。

以上にて終了。

各委員の情報交換

次回 平成24年4月23日（月曜日）